

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 5月 31日

事業所名 ぽんぽこはうすluce

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%	曜日によって混雑している時もある為療育、余暇などのパーティションで区切り工夫している	
	2	職員の配置数は適切である	100%	0%	職員一人一人が全体を見渡せるように配置している	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	0%	100%	事業所が2階にある為階段の昇降が気になる(手摺は設置されている)	階段が少し急なので滑り止めをはったり児童の下側に必ず職員がつくようにして落下防止している
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	100%	0%	毎日掃除を行い、子どもたちが衛生的に過ごせるよう心がけている	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%	0%	毎日のミーティングで話し合いを行っている	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%	年度末にアンケート調査を行って、保護者様の意見を取り入れている	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	100%	0%		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	外部研修や専門委員会の研修を行っている	
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	100%	0%	モニタリングや連絡帳、送迎時にニーズをお聞きし計画書を作成している	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100%	0%		アセスメントツールを使用するように事業所内で発信していかなくてはならない
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	0%	0%	子どもの支援に適切な内容が設定されるよう心掛けている	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	100%	0%		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%	毎日のミーティングで話し合い立案している(上司の意見も取り入れている)	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%	話し合いで意見を出し合っている	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	100%	0%	個別活動と集団活動をバランスよく組み合わせるよう心掛けている	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%	毎朝のミーティングで確認しあっている	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	0%	100%	終了時間がバラバラな為、翌日に朝に行うことが多い。緊急を要する場合などは集まれる職員で共有している	帰り送迎後少しでもいいので話し合う時間を作るよう心がける
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%	日々の支援は業務日誌に記録し共有し、改善につなげている	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%	モニタリングは定期的に行い見直し改善に繋げている	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%	0%	マネージャー、リーダーが参画している	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	100%	0%	情報を共有して行うよう心がけている	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	100%	0%		現在、医療的ケアが必要な利用者がいないため、必要に応じて体制を整えたい
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	100%	0%		現在、医療的ケアが必要な利用者がいないため、必要に応じて体制を整えたい
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	100%	0%	情報を共有して行うよう心がけている	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	100%	0%	情報を共有して行うよう心がけている	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	100%	0%	マネージャーが研修、会議に参加し、情報共有している	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0%	100%	地域の公園を利用している時、地域の子供たちと交流する時がある	近くの公園等で一緒に遊んだり出来たら
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	100%	0%	参加したことがない者もいるので、積極的に参加を心がける	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%	送迎時や連絡帳を通して保護者様と話しをし共有している	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	0%	100%		ケアが必要な家庭もあるので行うことができれば良いと思う	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%	契約時に行っている	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	100%	0%	支援計画書お渡し時に保護者からの同意を得ている	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%	保護者様、児童の相談等はその都度事業所内の職員と話し合い支援を行っている	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0%	100%		ケアが必要な家庭もたくさんあるので積極的に行っていけたらいいと思う
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	報告、相談、連絡を徹底し事業所職員と話し合い周知している	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	毎月の行事予定表やSNSで発信している	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	100%	0%		
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%	相手に伝わるように、言語、手話、絵カード等様々な方法で配慮している	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0%	100%		コロナが落ち着いたので、運営して行かなくてはと考えている
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	100%	0%	委員会を筆頭に全体会議、マニュアル見直し等行っている	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%	0%	委員会を中心に年2度は必ず避難訓練を行っている	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	100%	0%	保護者を通して医師の指示を確認し面談表などに記載している	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	100%	0%	保護者を通して医師の指示を確認し面談表などに記載している	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%	業務日誌、アクシデントレポートファイルを作成し共有している	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%	委員会が全体集会を行い研修など対応している	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	100%	0%	組織的に取り決め、決定し、やむを得ずのときはその時の経緯を必ず保護者様にお伝えしている	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
--	--------	----	-----	---------	------------------------------

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。